



尾北 いぬやま



職安時報 第184号
令和4年1月1日

発行：犬山職業安定協会



年頭のごあいさつ



犬山職業安定協会 会長
山田 吉昭
(株式会社青山製作所 管理本部部長《上級顧問》)

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、心健やかに新春をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

日頃は協会運営に会員各社の皆様方のご理解とご協力を賜り改めまして感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、コロナウイルス感染拡大の波も繰り返され第六波も懸念される状況の中、ワクチン接種率の向上も起因し感染者数の減少傾向が少しずつ出て明るい兆しも期待できる感が有りました。

しかし、年末に向け新種のオミクロン株の感染に懸念が出てきており、気の緩みは次への波に繋がってしまいます。まだまだ意識も含め感染予防対策は継続し、新しい生活パターンを定着させる必要があるのではないかと思います。

七月には一年延期となっていました東京五輪（パラ）二〇二〇が開催されコロナ渦の中、賛否を問われましたが無観客での開催でなんとか無事終える事ができました。

加えて政局では、九月には自民党総裁選挙また十月末には衆議院総選挙が行われ、新しい布陣のもと今後の動向に注目したいところでもあります。

会員の皆様もそれぞれのお立場で思いがよくなる年であったかと推察致します。さて、本年犬山職業安定協会としては、昨年十一月より新たに会員各社への情報発信ツールとしてホームページの開設を行いました。

協会のフットワークを増し、タイムリーな情報発信または会員各社の皆さんとの繋がりを強固にする為、コロナ渦で停滞した人的交流も含め徐々に深めていくことが出来ればと願っています。

また、日本の経済政策ではアフターコロナを見据え成長戦略として、成長と分配による好循環を生み出し、雇用の創出に期待の持てる未来で有りたいと念じて止まないところでもあります。

コロナ下での雇用環境は依然厳しい状況が続く、昨年八月には過去最多の新規感染者が確認され、緊急事態宣言が発令されていた当時の有効求人倍率は一・一四倍で小幅ながら四カ月ぶりに低下した状況で有りました。

このような状況下、直近の雇用情勢も注視しつつ、犬山職業安定協会として会員相互の情報・課題を共有し、犬山公共職業安定所様と緊密にタイアップし、ご指導を享受頂きながら事業運営を推し進めて行きたいと思っておりますので、宜しくお願いを致します。

結びと致しまして、会員各社の益々のご繁栄と更なるご活躍を心よりご祈念申し上げます。加えて犬山職業安定協会運営により一層のご支援ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。



犬山公共職業安定所 所長
槇田 敏也

新年あけましておめでとうございます。
協会会員の皆様におかれましては、心健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大、これらを踏まえた緊急事態宣言の発令等は、皆様の事業活動に大きな影響を及ぼしただけでなく、協会のほとんどの事業を中止とせざるを得ませんでした。その中でも、とりわけ開催希望が高かった「高等学校進路指導主事と企業の情報意見交換会」については、開催準備も整っていただけに、中止とせざるを得なかったことは非常に残念でなりません。また、昨年四月の赴任以降、会員企業の皆様にも直接ご挨拶することもできずに申し訳なく存じます。今年におきましては、コロナ禍環境が改善する頃合いを見計らって、ご尊顔を拝見することを所望しております。

さて、愛知の基幹産業である自動車製造関連など幅広い産業における生産活動の回復の動きにより、雇用情勢としては、引き続き注意は要するものの緩やかながら持ち直しの流れがみられます。ハローワーク犬山としても、感染防止対策を徹底した面接会・説明会等の開催、雇用調整助成金の迅速な支給、在籍型出向の推奨、職業訓練による支援、電話・オンラインによる職業相談の実施など、雇用にもたらす広範な影響を踏まえ、できる限り取り組んで参りました。

ワクチン接種が進んできたとはいえ、新たに発見された変異株の影響も懸念される場所ですが、ハローワーク犬山といいたしましても、更なる雇用環境の改善に向け、会員の皆様のご期待に沿えるよう精一杯努力していく所存です。ある企業の方が会社の理念は「ネイバーフッド（近隣・近所）」であると仰っていましたが、ハローワークとしても、地域に密着した取組を展開していくよう心がけておりますので、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、犬山職業安定協会並びに会員の皆様のご発展とご健勝をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。